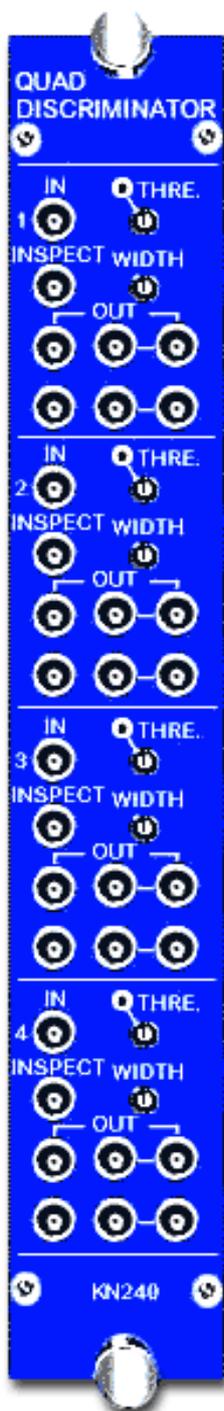


QUAD DISCRIMINATOR



《概要》

- ◆高速且つ多量の情報を取り扱う
素粒子物理学実験及び、原子核物理学実験などのために開発された波高弁別用のモジュールです。
- ◆入、出力信号はAEC(米国原紙力委員会)のNIM規格に統一されています。
- ◆1チャンネルに1つの入力と、パルス幅の調整が出来る6つの出力を備えた回路が4チャンネル入っています。
VETO入力と4チャンネル共通のゲート入力は後面パネルにあります。
- ◆入力信号のスレッシュヨルド・レベルはパネル面から調整できます。(レベル・チェック端子付)
- ◆出力信号パネル幅はパネル面から調整できます。
10nSから100nS

《仕様》

入力部

- ◇スレッシュヨルド：-40mV~-750mV

出力部

- ◇出力パルス：立ち上がり時間 1.2nS
立ち下がり時間 0.8nS
- ◇最高繰り返し周波数：55MHz/出力パルス幅6nS時

- ◆入出力のコネクタは標準のレモコネクタを使用しております。
- ◆ケース幅はNIM規格の1幅です。
- ◆消費電流：-6V：約1100mA
-12V：約100mA
+12V：約80mA



株式会社 カイズワークス

〒190-1222 東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原9-18

Tel : 042-568-0866

Fax : 042-568-0867

E-mail kaizuwks@kaizuwks.co.jp Homepage <http://www.kaizuwks.co.jp>